

◇学生相談室

2021. 4. 15

◇特別支援室

人は、失敗のあとには必ず（！）成長します

「新しい1年。期待もあるけど、それ以上に『失敗したらどうしよう』と不安な気持ちでいっぱい」
…という人もいるかもしれません。

でも、安心してください。

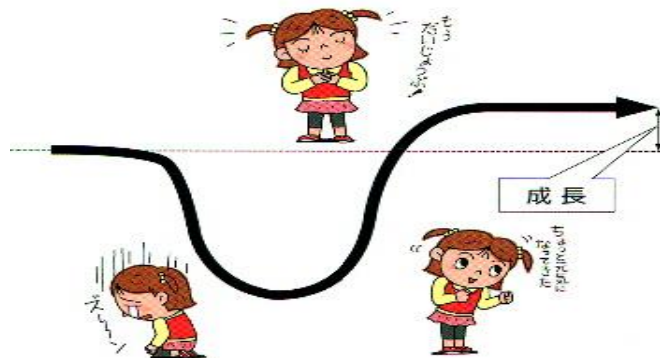
人は、失敗や落ち込みから立ち直るとき、元の状態に戻るわけではありません。

ちょっとだけ、でも必ず（！）しなやかに打たれ強くなるのです。

あなたの挑戦と失敗は、

次の挑戦の時には「**立ち直れる見通しと自信**」となって、「**レジリエンス（心の回復力）**」をさらに高めてくれます。

**さあ、新たな1年を、
挑戦と失敗と「こころの成長」の1年にしましょう！**



障がい学生への合理的配慮とは？（大学内の合理的配慮）

合理的配慮とは、障害のある学生が他の者と平等に「教育を受ける権利」を享受・行使するために、大学が必要かつ適当な変更・調整を行う事であり、障害のある学生に対し、その状況に応じて個別に提供されるもの、としています。

（障がいのある学生の修学支援に関する検討会報告第一次まとめ、2012）



障がいがあっても学生が十分に学べるよう、調整する工夫が合理的配慮です。合理的配慮の提供によってはじめて「学びのスタートライン」に立つことが出来ます。「特別扱い」ではなく「必要かつ適当な変更・調整」が合理的配慮です。

合理的配慮の調整を希望する方は、ご相談ください。

◇保健室

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の場合に入構せず保健室に電話（022-233-5245）で連絡してください。

- ・体調不良の場合
- ・新型コロナウイルス感染症と診断された場合
- ・新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と特定された場合
- ・PCR検査を受けることになった場合
- ・家族がPCR検査陽性となった場合
- ・PCR検査陽性者と近距離または長時間接触した場合

<健康診断>

4月6・7・8日に予定していました学生定期健康診断は延期となりました。今後につきましては決まり次第、大学ホームページ・UNIPAに掲載しますので、必ず確認してください。

※不明な点は保健室にお問い合わせください。

【保健室からのお知らせは大学ホームページやUNIPAに掲載しますのでこまめに確認してください】

